



6月は環境月間で～す。

環境への意識を深め、エコに取り組みましょう！

昨年の東日本大震災で、各家庭での節電の取り組みは、すすみました。
節電は一番の環境負荷への減少ですが、今月は環境月間ですので、未来のクリーンな地球のために、いろいろなエコに取り組みましょう！まずはこんなチョイエコから始めて、そして、継続して行っていくことが大切です。

=その1=アクリルたわしと古布を利用。

◇まずは、油のついた食器とつかない食器を分ける。油のついてない食器はアクリルたわしで洗い、油のついた食器は古布で油をふき取り、洗剤を少ない量にして、洗う。

=その2=牛乳パックを利用。

◇牛乳パックに使用済みのペーパーを詰め、揚げ油を紙にしみ込ませ、口を閉めて捨てる。廃油を流しません。

◇牛乳パックを適当な大きさにカットし、魚や肉を処理するとき、また、揚げ物を切る時のまな板にすると、そのまま捨てることが出来、洗わなくても良いので、水と洗剤がいりません。

=その3=ラップの使用法。

◇ラップをする物にあったサイズ（大・中・小）でラップを選ぶ。

◇電子レンジの温めにはラップを使わずに、レンジ耐用の容器を使うと、燃焼物の減少になり、大気の流れにも関係します。

=その4=環境に配慮した商品を購入。

◇詰め替え商品・廃棄リサイクルの出来る商品・廃棄を考えて値引き商品の購入。

◇味付缶詰（さば缶、さんま缶など）を購入する。

《コープの環境月間》

①環境配慮商品の普及をして、認知を広め、環境配慮に貢献をします。



☆エコマーク商品（例 コアノンロール）

「生産」から「廃棄リサイクル」まで環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品。

☆MSC認証商品（例 CO・OPたらこ、CO・OP辛子明太子）

海の資源を枯渇させないように漁の量や方法・時期を配慮して、漁獲した魚を原料とした商品。



②CO2の排出量を商品に表示します。



☆商品の材料調達から製造・廃棄リサイクルまでのCO2の排出量を表示して、CO2削減の取り組みの指標にしよう。